市政と山形地区を結ぶ総合情報紙

やまがた

夏号 総合支所だより

（No.5）

笑顔が力

今号の主な内容

●スタート平成19年度
　～山形町今年はこうなる ……p 2～4
●1年生のみんなー
　「大きくなったら何になる？」……p 5
●おらほの話題 ……p 6～7
●お知らせ ……p 8

スタート
平成19年度

山形町 今年はこうなる!!

来内小改築など ハード整備が加速

2007山形町関連施策

合併の真価が問われる平成十九年度。スタートして二か月半が過ぎました。各種事業も本格的に動き出しており、山形総合支所管内でも、さまざまな事業が進められていますので、その主なものについてご紹介します。事業の推進に当たっては皆さんのご協力をお願いします。

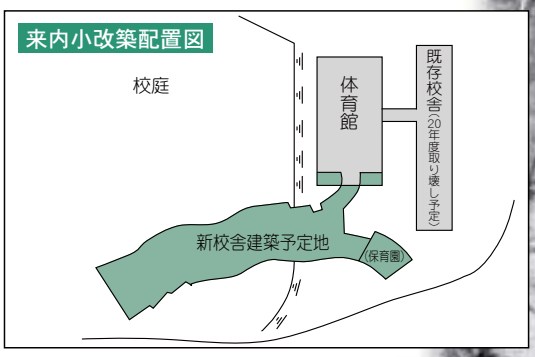
来内保育園も校舎に併設

今年度の山形町関連事業を見ると、ハード部門（建物など）で大きな動きがあります。

地区住民が待ちに待った来内小学校の校舎改築。昨年度、設計を終え、今年度はいよいよ建築工事に入ります。延べ床面積は約866㎡で、近年建てられた山形町内の他校（日野沢小、戸呂町小、小国小など）と比べると同程度かやや広いくらいです。木造平屋建てで、上から見ると緩やかな波形を描いた特徴ある形をしており、周辺の景観にマッチしたぬくもりあふれる外観に仕上がりそうです。

地区住民とのふれあいの場となる「交流ホール」や小規模な発表会などもできる「多機能ホール」など校舎内部も充実。また、既存校舎と同じく保育園も併設されることになっています。

市教育委員会では、「冬休み中の引っ越し」を目指しています。



平成19年度・主な山形町関連事業

●山形町対象事業

事業名	予算額	内容
地域コミュニティ振興事業（総合支所枠）	10,000	山形町の振興につながる事業に対して補助します。これとは別に、市全体の振興につながるもの（全体枠）についても、別枠で計上されています。
地域まちづくり委員会事業	375	山形町の振興を図ることを目的に、昨年度設置。市長に対し、山形町の振興に対する意見、提言を述べるほか、地域コミュニティ振興事業の審査も行います。
旧山形村誌編さん事業	5,388	旧山形村の歴史文化を保存、伝承するため、昨年度から本格実施。平成20年度の「民俗編」発刊に向け、今年度は執筆活動に入ります。
県営中山間地域総合整備事業日野沢地区負担金	15,750	県が行う事業への負担金。今年度は橋梁を含む農道、集落道を整備するほか、営農飲雑用水施設（水道）を継続整備。年度内の供用開始を目指しており、完成後は、日野沢エリアのほぼ全戸（約50戸）をカバーする待望の水道施設となります。
除雪機械整備事業	20,000	山形総合支所に配置している除雪用のグレーダーを更新。
過年発生補助災害復旧事業（総合支所枠）	10,925	昨年10月の災害で被害を受けた林道身沢線の復旧工事を実施。
エコパーク平庭高原整備事業費負担金	6,500	県が行う事業への負担金。今年度は、平庭山荘の裏手に、大人数で入れる入浴施設を整備。来年度当初のオープンを目指し、いよいよ着工します。
来内小学校改築事業	213,348	来内小を改築。総面積は約866㎡。木造平屋建てで、周辺の山並みにマッチした造りになります。
スクールバス整備事業	3,424	荷軽部地区を運行する山形中スクールバスを更新。15人乗りバスを予定。
保育施設整備事業	15,410	来内小に併設される「来内保育園」を整備します。

●要チェック事業（やまがた支所だより選）

事業名	予算額	内容
地上デジタル放送対策事業（委託料分）	1,391	テレビ放送地上デジタル化への対応策を検討するため、各地区テレビ組合が所有する共同受信施設の現況を調査します。
市民協働道路維持補修事業	3,000	市道や赤線の小規模な整備、修繕について、その労力、材料などを市と地域の皆さんで出し合いながら一緒に進めようというものです。
防災行政無線施設統合事業	30,160	現在、旧市村で別々に運用している防災無線システムを統合し、一元的な情報提供を可能にします。
日本短角種肥育経営安定対策事業	3,021	肥育農家が、農協から借り受けた肥育素牛の代金に係る金利に対し、助成します。
教育旅行等受入推進事業	3,034	旧山形村当時から取り組んできた教育旅行の受け入れ。今年度は、５月の７校をはじめ、昨年を大きく上回る団体を受け入れる予定となっています。「教育旅行受け入れのまち」として、その名をますます広めています。

予算額単位：千円

今年度改築される来内小の既存校舎

2つの県営事業にも大きな節目

旧山形村時代から進められてきた二つの県営事業も今年度、節目を迎えます。

まずは、中山間地域総合整備事業による日野沢地区の営農飲雑用水施設の整備です。

今年度中に工事を終えることとしており、年度内には地区内約五十戸（約二百人）へ水道水を供給する予定です。同事業では、このほか整備済みの圃場周辺への農道、集落道も整備されます。

一方、長い準備期間を経たエコパーク平庭高原（仮称）整備事業も施設整備に着手します。

整備されるのは、同事業の交流施設として位置付けられる入浴施設です。教育旅行など大人数のお客さんにも対応できるこのお風呂には、環境に優しい「木材チップボイラー」を採用します。

建設場所は平庭山荘の裏手（ゲレンデ側）。年度内の完成を目指しており、二十年度当初のオープン予定となっています。

コミュニティ振興事業に今年も1千万

ソフト面では、昨年度から始まった地域コミュニティ振興事業が、継続実施されます。

コミュニティ振興事業は、皆さんが行う地域活動を支援する助成制度で、幅広い分野の活動に対して補助します。補助枠として、市全体の振興に係る「全体枠」と山形町の振興に係る「総合支所枠」があり、総合支所枠には昨年度と同じ一千万円が予算措置されています。

本事業では、現在も引き続き募集を行っています。山形町の盛り上げのため、皆さんからアイデアあふれる事業の申請をお待ちしています。

教育旅行受け入れ さっそくピーク

旧山形村当時から取り組んできた教育旅行の受け入れは、年々その数を増やしており、今年は二十ほどの学校などを受け入れる予定となっています。

事業はすでに始まっており、五月には仙台市内の公立中学校など七校が来町しました。中には二百六十人以上の学校も含まれており、体験インストラクターや民泊対応で多くの町民の皆さんからご協力いただいています。

山形町を中心に行われる教育旅行の受け入れ

募集中 上手に使って地域を元気に！ 地域コミュニティ振興事業

■どんな事業が対象になるの？

①地域の一体感醸成を目的とした活動
②歴史、文化、伝統芸能の継承、保存活動
③自然環境の保全、活用活動
④地域で活動する人材育成活動
⑤その他市長が認めた活動

■補助率・限度額は？

①ハード事業　1/2以内（限度額100万円）
②ソフト事業　2/3以内（限度額100万円）

■事業採用までの流れは？

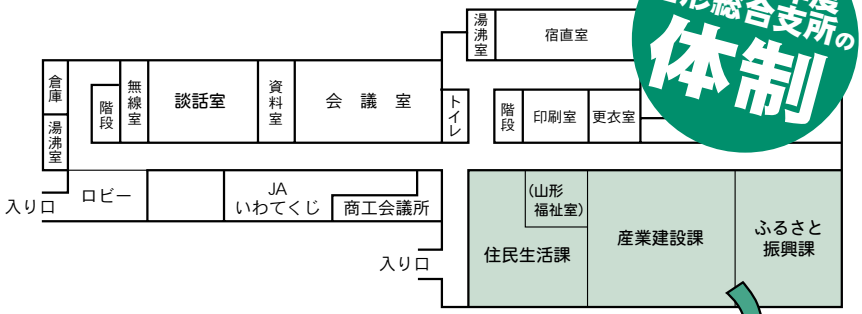
①「事業計画書」の受け付け
↓
②「地域まちづくり委員会」などで審議後、対象事業を決定
↓
③団体等へ事業採用を内示

■その他

・通常の活動運営費、会員の飲食費、人件費などは対象となりません。
・申請できるのは、一団体につき一事業です。
・原則として継続運用は認められません。

お申し込み、お問い合わせは、総合支所ふるさと振興課（☎72-2111 内線118）までどうぞ。

平成19年度 山形総合支所の体制



山形総合支所の主な所管事務

◆ふるさと振興課
▽庁舎、総合センター管理▽地域振興▽地域コミュニティ振興事業▽山形村誌編さん

◆住民生活課
▽戸籍▽住民票▽印鑑登録▽市税の証明書発行▽交通安全▽国民健康保険▽国民年金

◆産業建設課
▽農業▽林業▽畜産業▽商工観光▽道路、河川の維持管理▽市営住宅

組織体制は昨年度と変わらず

平成十九年度は、市の組織体制に変更がないため、山形総合支所も、昨年度と同様の体制で各種事務に当たります。各課の事務についても、大きな変更点はありません。

職員についても部長級二名（角一志総合支所長、野田口茂総合支所次長）には異動がなく、課長級以下については、次の職員が新たに配属となっています。※カッコ内は前職、職名は主なもの

■ふるさと振興課　▽総括主査　蒲野喜美男（政策推進課総括主査）▽主事　泉川努志（社会体育課主事）

■住民生活課　▽課長兼山形福祉室長　岩井勉（議会事務局次長）▽総括主査　小倉栄一（夏井公民館総括主査）▽総括主査　四役喜吉（宇部公民館総括主査）

■産業建設課　▽課長　角伸之（農政課担当課長）▽主査　中新田理（国保年金課主査）▽主事　高畑武志（商工観光課主事）

山形町 今年はこうなる!!

フレッシュさん 出番で～す

「おすすめメニューは週替わりランチ」

小笠原 賀之さん（荷軽部）

－自分の性格を一言で

騒ぐのは好きだけど前に出る方じゃありませんね。

－趣味は

スロットと休日に犬と戯れること。

－好きな女性のタイプは

ハキハキして元気がある人。平庭山荘の女性はみんな好きなタイプです。押され気味ですが…。

－最後に一言

４月からやまぼうしで「平庭ラーメン」と「週替わりランチ」（平日）を始めました。皆さんぜひどうぞ。

プロフィール

□生年月日　昭和58年10月31日（23歳）
□血 液 型　O型
□勤 務 先　平庭観光開発㈱

ありがとう

初夏の香り今年も

小国小・すずらん訪問

５月31日に行われた小国小学校（吉田幸子校長）の「すずらん訪問」。今年も総合支所など市内16の施設に初夏の香りを届けてくれました。愛山荘では、大黒舞、三番叟も披露。子どもたちの優しさに涙を流すお年寄りもいました。

全校児童は５人ながら、与える感動はますます大きくなっています。

総合支所にも届けてくれました

1年生のみんな～！ 大きくなったら何になる？

町内各小学校に、ピカピカの1年生21人が入学しました。小さな体に大きな夢。はてさてそれは、どんな夢？　という訳で今年も聞いてみました。大きくなったら何になる？

小 芦久保 未来　小 下國 美琴

山 畑中 亘輝　つグロのりょうし

山 二ッ神 大基　サッカーせんしゅ

山 清水 楓斗　やきゅうせんしゅ

山 蒲田 陸斗　サッカーせんしゅ

山 蒲田 夏音　シュークリームやさん

山 苅間沢 愛海　ケーキやさん

山 橋本 京香　かんごふさん

霜 大貫 颯　しょうぼうし

霜 大貫 隼　サッカーせんしゅ

霜 打座 裕麻　けいさつかん

霜 嵯峨 直弥　しんかんせんの運転手

戸 上平 翔吾　おかしやさん

戸 下舘 茜　クッキーやさん

日 皆川 萌々花　おもちゃやさん

繋 中新井田七海　ケーキやさん

来 大上 來世紀　じゅうい

来 上山 霞葉　ぼんえいのきしゅ

荷 横葉 映貴

荷 大谷地 俊哉

※敬称略。学校名の略字は次のとおり。「小」：小国小、「山」：山形小、「霜」：霜畑小、「戸」：戸呂町小、「日」：日野沢小、「繋」：繋小、「来」：来内小、「荷」：荷軽部小

郷土の英雄に祝福と激励

栃乃花激励会にファン100人

栃乃花関の激励会（後援会主催）が、六月一日、プランドール久慈で行われ、市内外のファン百人が関取にエールを送りました。

栃乃花関は、かねてから交際中だった埼玉県出身の女性との婚約を四月に発表。直後の五月場所では不本意な成績に終わりましたが、婚約発表後、初めての帰郷とあって、会場内はお祝いムードに包まれました。

主催者を代表し、新たに後援会長に就任した山内隆文会長が、「九月には結婚が控えている。新たな活力が加わり、ますますの活躍に期待します」とあいさつ。栃乃花関も「ようやく嫁をもらえるようになりましたし、昨年は年寄株『二十山（はたちやま）』も取得しました。これも皆様のご協力のおかげ。今後もご声援ご指導をいただきたい」と、ファンを前に感謝の言葉を述べました。

懇親会では、一つひとつの席を回るいつもながらの姿で、ふるさとのファンと交流を深めていました。

なお、九月一日の結婚披露宴は東京都で行われますが、後援会では、同月三十日に市内で「祝う会」を開催するとのことです。会費制でどなたでも参加できる予定。皆さんもぜひ直接、祝福の言葉をかけてください。

婚約祝いの花束に笑顔を見せる栃乃花関

初夏の平庭に1万6千人

平庭高原つつじまつり

「平庭高原つつじまつり」は、六月二日、三日の両日行われました。

まつりの主役・レンゲツツジの開花が遅れ気味で、盛り上がりが心配されましたが、二日ともそれを補って余りある好天。会場は、昨年の二倍以上となる一万六千人の人出でにぎわいを見せました。

メインイベントの平庭闘牛大会「つつじ場所」はもちろん、小国芸能保存会や霜畑民俗芸能保存会が出演した郷土芸能大会も大盛況。田楽、牛串焼きなどの屋台村にも人だかりができていました。

盛岡から訪れたという女性は、「ツツジは残念だったけど、緑がきれい。また来たいです」と初夏の一日を満喫していました。

語らいに時を忘れて

霜畑地区で敬老会

「霜畑地区敬老会」（霜畑婦人会主催）が、五月十二日、同地区コミュニティセンターで行われました。今年で二十六回目。隔年開催のため、五十年以上も続いていることになります。

この日は対象者六十人が出席。婦人会の手作り料理や踊りなどで楽しいひとときを過ごしました。九十四歳の二又ハナさんは、「毎回来てます。みんなで集まるのはうれしいですね」と、仲間とのおしゃべりに時を忘れている様子でした。

互いの長寿を祝い乾杯!!

青空のもと軽やかに舞った霜畑念仏剣舞

まだまだあれこれ Topics トピックス

防犯活動の青レンジャー登場！

山形地域防犯協会の青色回転灯防犯パトロール出発式が、４月12日、山形小で行われました。青色回転灯は、警察以外の組織による防犯パトロールをより効果的なものにするため取り付けられるものです。杉下駒治郎会長は、「朝夕のパトロールに活用したい」と安全なまちづくりに意欲を見せていました。

児童代表で蒲田愛海さんが防犯協会にお礼

今年もきれいに咲きました

４月29日と30日、荷軽部木藤古地区で「ミズバショウ観察会」（バッタリー村主催）が行われました。初開催でしたが評判も上々。埼玉県から訪れたというカメラマンは、「ミズバショウとシラカバが一緒にあるところは珍しい」と、盛んにシャッターを切っていました。

辺り一面に咲き乱れたミズバショウ

学ぶことから夢の実現へ

瀬月内ダムを何かに活用できないかと、来内自治会（小田勝正会長）が、「新エネルギー講演会」を５月18日に同地区集落センターで開催しました。講師は水力発電のシステム設計会社の職員。大きな予算がかかることが分かりましたが、参加した落合孝男さんは、「補助制度などの仕組みも勉強できた」と夢への一歩に手応えを感じていました。

講演会では各地の事例紹介も

自転車の運転もしっかり学びました

戸呂町小で交通安全教室
しっかり確認正しい運転

この春も町内各小中学校では交通安全教室を開催し、子どもたちの事故防止に努めました。五月十一日には、戸呂町小学校（大庭ゆう子校長）でも行われ、北野沢文男久慈警察署山形駐在所長と長内政一交通指導隊副隊長を講師に、交差点の渡り方や正しい自転車の乗り方を学びました。

戸呂町は県道が通る交通の要所。交通量も比較的多い地区です。下舘郁哉君（四年）は、「事故にあわないよう、習ったことをしっかりやりたい」と、真剣なまなざしで自転車の８の字運転などに取り組んでいました。

来内小でシイタケ植菌
大きく育てトントントン

来内小学校（西岡健一校長）の児童が、五月十七日、シイタケの植菌を行いました。

講師を務めた鈴木實竿さん、大峯由太郎さん（共に来内）の手ほどきを受けながら、子どもたちは木槌でコンコンと種コマを植菌。大上佐千さん（四年）は、「うまく植えられるとおもしろい。やったあ、という気持ち」と、せっせと作業に励んでいました。

同校では、総合学習の時間で農作業体験に取り組んでおり、収穫した野菜などを地区のお年寄りに配ったり、平庭市に出品したりするなど、学習の成果を地域に「還元」しています。

元気いっぱい作業に励む子どもたち

力仕事も何のその

お知らせ

山形のカレンダー 6月～8月

月	日	曜	行事
6	17	日	平庭市（6～10月の第1・3日曜日）
	22	金	山形地区シルバースポーツ大会
	23	土	山形地区健康マラソン大会
7	8	日	内間木洞まつり
	14	土	短角牛の里と都市を結ぶ集い（16日まで）
	15	日	山形地区ソフトバレーボール大会
	21	土	白樺の郷福祉まつり
	30	月	バッタリーキャンプ（8月3日まで）
8	12	日	平庭闘牛大会「しらかば場所」
	18	土	ガタゴンまつり
	25	土	山形地区水泳記録会

※日程は変更になる場合もあります

「平成20年度久慈高校山形校の生徒募集について」経過説明

山形校の生徒募集について県教育委員会が説明を行います。どなたでも参加自由です。

■日　時　平成19年7月6日（金）午後6時30分～
■場　所　平庭山荘
■その他　同校同窓会総会の冒頭の時間を使って行います。

激しいぶつかり合いが繰り広げられたつつじ場所

勢子＆一口オーナーを募集中

つつじまつりのメインイベント「平庭闘牛大会つつじ場所」は、六月三日、平庭高原闘牛場で行われました。横綱・久慈パンダをはじめ、デビュー戦を迎えた二歳のオーナー牛など二十九頭が激突。会場を大いにわかせました。

他地域へ闘牛用の牛を輩出する「素牛供給基地」としてその地位を確立している山形町ですが、逆に、安定した頭数を確保できないのが大きな悩みでした。一時は、大会の存続さえ危ぶまれたこともありましたが、昨年度、多数のオーナーが一気に誕生。今大会は、過去最多の二十九頭が出場しました。

牛は確保されましたが、一方では戦いを盛り上げる「勢子」が不足しています。いわて平庭闘牛会（松坂義雄会長）では、現在、勢子を募集しています。初心者も歓迎。我こそはとお思いの方は、どうぞお気軽にご応募ください。

また、闘牛会を支えるサポーター「べごの角突き応援団」の会員も募集中です。会員になると大会への入場が無料になるほか、牛肉プレゼントなどの特典もあります。年会費は一万円。平庭闘牛存続のため、皆様のご協力をお願いします。

詳しくは、いわて平庭高原闘牛会（久慈市役所山形総合支所内☎72―2111内線130）までどうぞ。

編集後記

▽上の記事とも関係してくるのですが、先日の平庭闘牛大会「つつじ場所」で、市職員で組織する「平庭べごっこ倶楽部」所有の牛「白樺王」がデビューしました。2歳牛は上手に戦えないこともありますが、さすがは我が子（牛）。一気の寄りで勝負を決めました。▽闘牛が行われているのは東北では平庭が唯一。東日本を見ても新潟とここだけです。オンリーワンの闘牛文化。皆さんもぜひ応援してください。（木地谷）

初陣を見事な白星で飾ってくれました

親父ってこんなにすごい！ 2007 in 平庭高原

①子供と向き合う親父養成講座

■日　程　6月23日（土）～24日（日）
■対　象　7月の親子キャンプに参加できる**父親**
■参加費　3,000円

②親父と子どものアドベンチャー大作戦

■日　程　7月28日（土）～29日（日）
■対　象　6月の養成講座に参加した**父親**と**その子ども**
■参加費　大人3,000円／子ども1,500円

お申し込み、お問い合わせは山形小学校ＰＴＡ親父の会（同校☎72－2001）までどうぞ。

野外活動を通して親子の絆を深めます。講師は（社）日本キャンプ協会のキャンプディレクター山本克彦さん（岩手県立大学准教授）。さあ、親父の威厳を取り戻せ！

データファイル 山形のうごき

●総人口…… 3,223 人
●男性人口… 1,597 人
●女性人口… 1,626 人
●世帯数…… 1,136 世帯
★飲酒運転検挙者数… 0 人
★救急車出動回数……41件

●は6月1日現在
★は2～4月期

定番の玉入れも白熱

表紙の写真

「笑顔が力」

山形小・運動会

5月26日、山形小学校（安藤歳勝校長）の運動会が行われました。少子化のため、最近は親の出場場面も増えています。表紙写真は親子による綱引き。筋肉痛も恐れず、お父さんも頑張った1日でした！

「やまがた総合支所だより」は年4回発行。次回は9月ごろの予定です。

発行・岩手県久慈市　編集・山形総合支所ふるさと振興課〈〒028-8602　久慈市山形町川井8-30-1　☎72-2111㈹109〉